



## 食育イベントで大好評！ フジッコ開発の食育豆つかみゲーム 「まめっ子くん」無償頒布(限定)



↓「まめっ子くん」の画像は、こちらからダウンロードください↓

<http://www.fujicco.co.jp/corp/press/mamecco/index.html>

### 楽しく作法が学べ、脳を活性化させる食育ゲーム「まめっ子くん」

フジッコ株式会社（本社 神戸市中央区 代表取締役社長 福井正一）は食育基本法の施行に伴い、日本の伝統的な食文化を伝える一助となることを目的に、お箸とお椀の作法を楽しく学べる豆つかみゲーム「まめっ子くん」を開発致しました。

5月に開催された「子どもを見つめよう」キャンペーンイベント（文部科学省・早寝早起き朝ごはん全国協議会）においてまめっ子くん遊戯コーナーを設置したところ好評を博し、また多くの教育機関から問い合わせを頂いたことに対し、教育機関・福祉施設を対象に「まめっ子くん」の無償頒布を実施致します。（詳細は別頁をご参照ください。）

「まめっ子くん」は食べ物を取るための古くから伝わる道具であるお箸とお椀の正しい持ち方が学べます。また、医学博士で発達脳科学者の成田奈緒子氏（文教大学 教育学部准教授）の実験で、「まめっ子くん」を使用している際、前頭葉が活性化している結果が出ました。家族のコミュニケーションの一環として楽しんで頂きながら、子どもや高齢者の集中力を高める目的にもご活用頂けます。

フジッコは今後、フジッコ公式豆つかみ大会の開催や、食育イベント・教育機関・福祉施設への頒布、ギネス・ワールド・レコーズへの登録を申請しており、日本の伝統的な食事作法の継承に更なる寄与を行っていきたいと考えております。

## 【まめっ子くん無償頒布要綱】

頒布内容：「まめっ子くん」キット・・・1セット（約2,000円相当）

※本体・乾燥大豆・割り箸・CD-R（時間計測用BGM）・お箸の持ち方案内等

応募対象：教育機関・福祉施設（小学校・老人ホーム等）※個数に限りがあるため、教材として使用頂ける団体限定

応募方法：「まめっ子倶楽部」宛（下記連絡先）にWEB・FAX・郵送にて応募

※電話での受付は致しておりません。

応募先：URL 「まめっ子倶楽部」

<http://m.fujicco.co.jp/mamecco/>

FAX 075-361-5091

郵送 〒600-8078 京都柳馬場松原郵便局留 「まめっ子倶楽部」事務局宛

お問合せ：075-351-0361（市川甚商事内 「まめっ子倶楽部」事務局 担当 長(オサ)宛）

応募締切：2007年8月31日（金）※当日消印有効

頒布個数：先着100団体限定 ※100団体に応募が達した時点で申込終了とさせていただきます。

発送時期：2007年9月上旬 ※発送をもって当選の案内とかえさせていただきます。

## 【まめっ子くん遊戯方法】



利き手に割り箸、逆手にお椀を持ち、フタに入れた大豆を1分間に何粒お椀の穴に入れることができるかを競います。

↓「まめっ子くん」の詳細は、下記URLをご参照ください↓

<http://m.fujicco.co.jp/mamecco/index.html>

## 【まめっ子くんの特徴】

※意匠登録・実用新案・商標登録申請中

### 「移すだけ」ではなく「しっかりと置く」

従来の豆つかみゲームは皿から皿へ豆を移し替えるのが一般的でしたが、お椀をしっかりと持って、お皿から豆をお椀の中皿の各穴へ「しっかりと置く」という動作が正しい作法に沿うと考え、お椀型に成型。食べ物を取るための古くから伝わる道具であるお箸の持ち方と合わせて、日本の伝統的な食事の作法が学べます。

### ※参考データ：脳の活性化

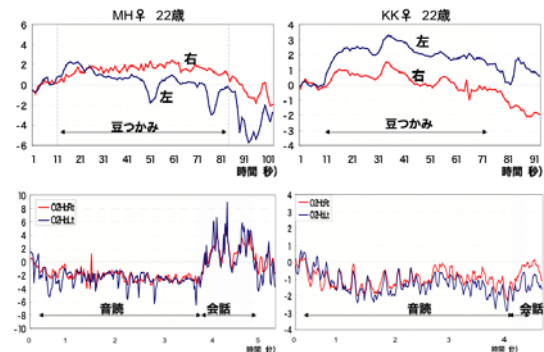
医学博士で発達脳科学者の成田奈緒子氏

（文教大学教育学部准教授）の実験で

「まめっ子くん」を使用している際、前頭葉が活性化している結果が出ました。

（右グラフは近赤外線酸素モニター

を使用した前頭葉機能の測定結果）



### お問い合わせ先

フジッコ株式会社 広告宣伝課

新村 剛（しんむら たけし）

〒650-0046 神戸市中央区港島中町6丁目13番地4

TEL: 078-303-5361 FAX: 078-303-5904

E-MAIL [sinmura@fujicco.co.jp](mailto:sinmura@fujicco.co.jp)

ホームページアドレス <http://www.fujicco.co.jp/>